

4
238号

昭和42年7月1日発行
発行所 会津若松市
発行人 竹田 正夫
編集広報係
定価5円

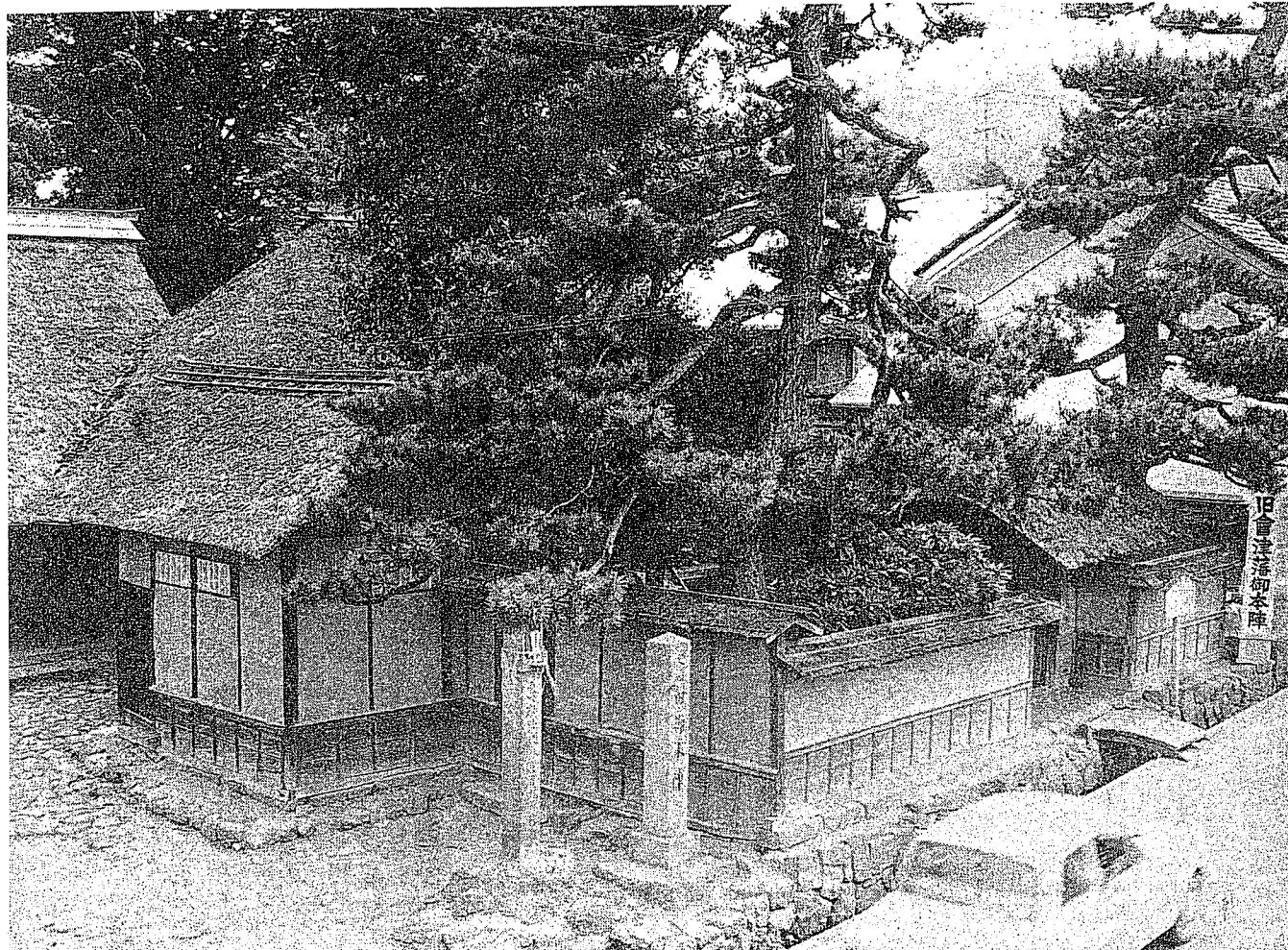
毎月1日・15日発行

家庭の日
7月は16日
一家そろってたのしく
我庭と思え
みんなの観光地
※観光地をきれいに……

会津若松

市政だより

昭和26年7月6日第三種郵便物認可



とじて保存しましょ

本陣を市文化財に指定

市教育委員会では、一箕町滝沢にある「本陣」を、六月十五日付で市の文化財に指定した。

この本陣は、藩主が江戸おもてへの参勤交代や猪苗代町の土津神社参拝のときに、旅仕度を整えるために、寛文年間（一六六〇）に建てられたものという。

また、幕末の戊辰戦争の際は、会津城下にせめ入る西軍を、戸ノ口原でくいとめようとして悲愴な決意で藩主容保公が、白虎隊の出陣を命じた所でもある。

建物には、今も当時の砲弾あとや刀傷が生き残っている。

会津の歴史を語ると、白虎隊の娘子軍の悲劇はいつの世でも語られようが、この本陣は、そうした会津の悲劇にまつわる歴史ある建物なのである。

広

報

板

5日	8時半	仮技能検定・市営自動車学校
〃	10時	市婦連定期例会・公民館
7日	8時半	仮免許学科試験・市営自動車学校
8日	14時	全国プログラム会運営委員会・二中
11日～14日	8時半	公安委員会定期出張試験・市営自動車学校
12日		日本優秀デザイン商品輸出推進事業現地指導・市内漆器業者
15日・16日		指導児講習会三期修了者会キャンプ・少年の家
〃		県高体水泳競技会・市営プール
16日	13時	巡回行政相談会・高野町

◇期間 7月3日から14日まで（土曜日の午後および日曜日も受け付けます）

◇場所 市役所旧館1階会議室

①月収36,000円（税引）以下であること ②家族2人以上で住宅に困っていること ③本市に居住、または勤務先を有していること。上記3つの条件のすべてを具備している方

◇建設戸数 第1種 簡耐平家建20戸（御旗町地内）
第2種 簡耐平家建25戸（材木町2丁目地内）

その他、くわしくは市監理課住宅管理係へお問い合わせください。

自衛官募集試験

▽試験日 7月7日

▷試験場 会津若松保健所

自衛官の募集についてくわしくは市民課にお問い合わせください。

市営住宅の
入居者募集



17日の6月定例市会本会議

予算は、今回の昭和四十五年六月三十日現在計で十八億五千五百円となる。補正の主なとおりです。

昭和四十二年度一般会計予算は、今回の補正額二千五百六百九万三千円をあわせ現計で十八億五百八十万五千円となりました。補正の主なものは、次のとおりです。

◇総務関係 補正額三三〇六百四十六万五千円 ▷△津地方二市六町三村の計算事務合理化をはかる計算センターが市役所新館一階に設置され、この計算センタ

から市会六月定例会が開かれ、一般会議と審議され、原案にわたつて修正額一六二

市議会六月定例会が六月十七日から二十六日まで会期十日間にわたって開かれ、一般会計補正予算案をはじめ二十一件の議案などが審議され、原案通り可決されました。

一の機械室の床、電気、空氣調節施設工事費五百萬円、F一一二三電子計算機導入費二千萬円、さらに計算事務に必要な設備器具費六百萬円など、合わせて一千五百万円が主なもの。

◇民生關係補正額七百五十八万九千円 ▽保育所委託料の基準改定とともに四百二十四万七千円▽第四保育所増築費二百四十七万七千円。これは現在

定員六十名の第四保育所を増築して三十名増員し、増加する申し込みに対処するもの。その他児童福祉関係費として児童公園の遊具整備、第三保育所増築費などに四十五万円余。▽車庫、現業員詰所、葬具賣場などの斎場整備工事に二百三十一万円を補正。

費をはじめ、植樹祭、記念工事などに要する費用や会津博覧会開催負担金などが主なものです。

◇土木関係 補正額一億四百八十一万三千円 ▽歩道新設事業費四百四十八万八千円。これは本六日町一連隊前線(延長およそ三八〇メートル)の道路両側の側溝にフタをして、両側に一一・五メートルの歩道を新設するもの。▽道路新設改修費二百五十二万四千円。駅前南側道路舗装が主なも

校舎改築工事費として①行
仁小Ⅱ一千四百十三万円で
鉄筋コンクリート造り三階
建て一部四階。普通教室
九、便所三、倉庫二、その
他②城西小Ⅱ一千七百五十
五万円で鉄筋コンクリート
造り三階建て。普通教室
八、用務貢室、便所六、そ
の他③東山小二階地季節
分校＝百五十万円で木造平
屋建て。普通教室一、その
他、を改築するために、そ
れぞれ補正。▽市民文化祭
負担金五十万円▽さる六月
十五日、市文化財の指定を

◇市たばこ消費税の税率が十八・一%（現行十五%）に改正されました。

▽電気ガス税率の特例Ⅱ

紙製造業者が、その事業所で直接使用する電気に対して課する電気ガス税が企業の育成強化を図るために百分の五（現行百分の七）となりました。

◇七月一日から、韓国および朝鮮の国籍を有する者およびその者と同一世帯た

第四次住居表示実施の 議決成る

など農地費の補正額六百三十一万三千円▽笛山林道整備事業費七百七十万円（三十七年度から継続して行なつてきたこの事業も本年度をもつて終延長七、二〇〇メートルを完了）

◇商工関係 補正額六百八万円 ▽明治戊辰百年祭事業に五百萬円。これは、ことしの九月二十二日に予

費七千百六十七万三千円。

◇街路事業費千六百六十万円（一千円（黒岩・柳原線と西若松駅・幕の内線の延長六一・五メートル、巾員十

「メートル」の道路築造工事費一百七十万三千円④ばくろ公園整備事業費八百十萬一千円

◇教育関係 補正額五千

える法人（公共法人等を除く）および相互会社は六千円に、その他の法人は三千五百円の二段階になります。たゞ、△軽自動車税の減免範囲が拡大し身体障害者に対する減免を、戦傷病者手帳の交付を受けている者）ただしへ障害の程度が第三款症以上の人）にまで適用になり時科五百五十円△学科教習料普通車隨一の申しあわせにより、教習料の一部が次とのおり改正になりました。

七月一日から、福島県指定自動車教習所協会会津支部の申しあわせにより、教習料の一部が改正になりました。

△技能教習料普通車随一の申しあわせにより、教習料の一部が次とのおり改正になりました。

市税条例が改正されました

監査委員らを選任

7月から20円に
印鑑証明などの
委任状の印紙
印紙税法が改正され、
従来5円の収入印紙を貼付していた代理人による
印鑑証明申請などの委任状が、7月1日から20円の収入印紙を貼付することになりました。

なお、委任状の用紙は便箋などで結構ですが委任する本人が記入してください。

市営プールがオープン

夕方8時まで泳げます

市営プールが六月十五日月三十一日までの間、八時半まで開いています。昨夏はのべ7万人、一日平均千五百人が利用し、大好評でした。

市営プールの施設（子ども用）ファミリープール（幼児用）の三つがあります。

市営プールの利用についてお問い合わせは、体育会館（電話二二三九五（ま七））へ。

軽自動車税を減免

七月から戦傷病者の方にも

市連盟公認の普及用波消しだイ（コスロード）を十本新設して利用者のサービスにつとめています。

軽自動車税が規定の改正により減免の範囲が広くなりました。

減免を受けることが新たにできるようになったのは年度全期分（昭和四十二年七月三十一日）です。

下肢または体幹が不自由で戦傷病者手帳おもに市営プールをご利用ください。

ことしの夏もレクリエーションと体力づくりに、大學生三十円、中学生以下十五円。

△入場料一般五十円

△手続き市税政課備え

（ただし四回目は一般勤労者のみ）の四交代入替え制をとっています。都合のよい時間にご入場ください。

月曜日（子供も用）ファミリープール（幼児用）の三つがあります。

市営プールの施設（子ども用）ファミリープール（幼児用）の三つがあります。

市営プールの利用についてお問い合わせは、体育会館（電話二二三九五（ま七））へ。

お城で松の虫

退治 鶴ヶ城の老松を害虫の被害から守ろうと若松城管理事所では、6月13日から15日まで大々的な薬剤散布を行なった。樹齢300年を超える松、杉の大木など約1千本にBHC乳液をかけ、徹底的に害虫を撲滅した。

↓珍しいタケの花 何10年に1度しか咲かないといわれる竹の花が、日新町の平出繁雄さん方の庭にある高さ約3メートルの真竹に5月末ころから咲いた。花は2~3センチの白い糸の先きに幅1ミリくらい、長さ1センチあまりのクリーム色。「凶作の前兆」ともいわれるが、林業技術面では開花病（自然枯）という竹の病気。地下茎の生命が枯れたとき花が咲いてタネをまき、種族を保存するという珍現象。



子どもプールにて

四五・六の三日間

国民年金特別加入受け付け

除を受けた人の軽自動車、動車税はそれ

軽自動車の減免を受けた自象になります。

免除の対象になります。

市保険年金課では国民年金加入特別受け付けを七月四、五、六の三日間実施します。

国民年金は満二十才以上

の日本国民で公務員、会社員、工員ら勤め先の年金制度に加入している人、恩給をうけている人とその配偶者以外の人は法律によって

すべて加入しなければなりません。未加入の人はこの

までも生年金をうけることができません。

なお、①に該当する人で

（旧居舎一階市民課わき）

四月一日 昭和四十年四月一日

山町▽高野町は九月の予定

二日から 二日から

十九日 門田町▽十一月五日

日 神指町▽十一月十二日

町北町▽十二月三日

東

山町▽高野町は九月の予定

十九日 門田町▽十一月五日

